

(令和4年度) 学童クラブ事業年間活動報告書

上京児童館

	活動の基本目標(指針)	主な取組名	成果と課題
生活援助機能	安全・衛生の確保	出欠確認・連絡帳・健康観察	・連絡帳、電話、などで事前の出欠連絡を入れて頂くよう、保護者の方には協力依頼を行う。連絡を受けたら口頭伝達と記録に残して職員間の情報共有を図る。所在のわからない児童は各小学校、保護者に連絡をとるなどして出席確認の徹底を行う。連絡漏れの多い家庭にはその都度事前連絡がほしいことを伝え、引き続き保護者にも徹底をお願いする。コロナ禍と言う事もあり健康観察チェックカードに毎日、検温し体調の変化にチェックをしてもらった。
		手洗い・うがい・消毒の励行	・帰館時、おやつ前や外遊び後など、職員の声かけにより手洗いをする様子が見られる。コロナウイルス感染拡大防止のため、消毒の声かけをこれまで以上に行った。ハンカチを持っていない子もあり、子どもだけでなく保護者の意識も高めてもらえるよう、今後もおたよりや懇談会で伝えていく。
		コース帰宅	・「集団」という概念ではなく、同じコースのお友だちと複数名で帰る方法をとっている。下館時の気になる様子を目にしたり保護者からの連絡があった時などはその都度個別及び全体指導をおこなっている。
	健康の管理・情緒の安定	健康チェックカードの利用 (連絡帳の提出)	・コロナウイルス感染症拡大防止のため、利用する児童の健康観察を家庭に依頼。(上記「連絡帳」「健康観察」にも記載。
		基本的な生活習慣の確立	道具の使用・後片付け
		整理整頓・片付け	・自分の荷物やロッカーの整理整頓は少しずつできるようになってきている。しかし、片付けをせず、玩具が見当たらない、出したままになっている様子が目立った。自立の第一歩として身辺自立の確立を目指し、個別の声かけを積み重ねながら、片付けや整理整頓を習慣づけていく必要がある。
		挨拶の施行	・自ら挨拶をすることができていない様子がある。挨拶すると挨拶できる子がほとんどのため、挨拶の大切さを引き続き伝えていく必要がある。挨拶することで互いに気持ちよく生活できることを年間通して話してきた。また防犯面からも普段から声を出すことの必要性を伝えている。挨拶には「ありがとう」「ごめんね」も含まれていることも加えて伝え、日常の中に挨拶があふれるよう指導している。
		学習時間の確保	・帰館後の促し及び平日17:00~17:30(30分間)、学校休業日は9:00~朝学習(45分間)の時間を確保した。学校長期休業中は人数も増えるため遊戯室を朝学習のスペースとして、集中できる環境づくりを行う。
		おやつ、弁当時間の確保	・ふきん、ゴミの後始末、机の出し入れ等、自分たちで行った。職員の手伝いも自ら進んでやる様子もあった。
	社会生活技術の獲得	下館指導	・「集団」という概念ではなく、同じコースのお友だちと複数名で帰る方法をとっている。下館時の気になる様子を目にしたり保護者からの連絡があった時などはその都度個別及び全体指導をおこなっている。
交通安全教室		・上京警察の方に協力していただき、安全な下館の仕方を学ぶ。5月に開催し生活に慣れが生じた子どもたちの意識にも働きかけた。	
子ども育成機能	生活体験の拡大	お誕生日会	・それぞれの誕生日に、お帰りの会でお誕生日クイズや保護者からのメッセージを読んだ。規模は小さいが1人1人がフューチャーされ温かい時間を共有することができた。
		京の匠伝統工芸体験	・夏休みを利用し「清水焼絵付け」を経験する。職人の方にお越しいただき指導を受ける。楽しさと難しさを体験し、焼きあがった湯呑に感動した子ども達であった。焼きの際割れてしまった子どもへのフォローができず、長期休暇期間以外の取組みが懇談であった。
		みんなあそび	・児童館来館のお友達を含むその日、児童館に居る全員で遊ぶ日を設定、様々な年齢と様々な遊びを通して経験や遊びを重ねる。
		七夕工作	・今年も学童の子が中心となって折り紙を折り色々な飾り付けをした。コロナ禍でも季節を感じる行事を味わうことが出来子ども達も熱心に折り紙を折っていた。
		上京警察署に笹を届けよう	・恒例事業として位置づけ。コロナ禍のため、警察署前で寄贈式を行うのみ。
		弁当いらんデイ	・夏休みにお店から回購入し選択制にしてコロナ禍ではあったが全五、昼食の提供を行ない保護者負担の軽減を図った。保護者の方も大変喜ばれていた。
		ドッジボール説明会	・コロナ禍における分散型ブロック行事。2年ぶりの他館所との交流もあり、練習をはじめ意欲的に取り組む。
		クリスマスだよ！！ レッツダンス！！	今年もコロナ禍と言う事もあり去年同様、屋外(商店街)にて地域の方に演奏をプレゼントする企画とした。有志が日常に練習し、披露。保護者や買い物途中の地域の方も足と止めてその姿を見守っていただけだ。大きな拍手は子ども達の成果や満足を得るものとなった。
		つくってあそぼう	・節分に季節の行事を体験して欲しいと職員が、お面を被って待ち構えていたら、子ども達から工作したいとの声が上がって実施。沢山の子が参加。
		節分 お面作り	・職員がお面をつけて子ども達お帰りを迎えると、子ども達から作りたいと発信。お面づくりに励む。
入会のお祝いキラキラパーティー	・例年は遊戯室にて新入会生を迎える会として保護者や地域役員の方には参列いただき、在館生からもお祝いの言葉や発表等をして児童館の一員となる節目の会として実施してきたが今年度は、コロナウイルス感染防止の為、館庭にてセレモニーを実施。上級生は、メダルや記念品渡し、お祝いの言葉、エスコートなど学年で役割分担を担い歓迎の気持ちを伝えた。		

子ども育成機能		夏のエコ工作	・KECの取組みでもあるが、飲むヨーグルトボトルを使用し、キラキラボトル作りを行う。見た目も涼しく、簡単な作業であるため1日が長い夏休みに取り組むことができ、人気があった。
		クリスマス出し物練習	・2年目となる取組み。「クリスマスだよ！レッツ ダンス！」に向けての練習。自発的に参加する子どもや触発されて参加を表明する子等発表に向けて練習を重ねる。保護者からのコメントも多く、家で練習する姿や意気込み等子ども達の積極的な様子が伝わってくる期間となった。
		おうちでありがとうカフェ	・勤劳感謝に合わせ、働くお父さん、お母さんに「ありがとう」を伝える機会とする。コロナ禍において、保護者の来館、おもてなしができないため、メッセージカードを作成しティーパックなどと詰め合わせ、保護者にプレゼントをした。ありがとうの言葉や気持ちが伝わり、保護者からは喜びの声が届く。
	社会性の養成	みんなあそびを考えるデー	・児童館来館児を含むその日全員で遊ぶ日を設定、様々な年齢と様々な遊びを通して経験や遊びを重ねる「みんなあそび」の企画、準備
		児童館のおもちゃを紹介するデー会議	・児童館探検ツアーの趣旨と同様。遊び方(ルール含む)や片付け方など上級性が新入生に伝えるための事前会議。
		KECの取組み(敬老の日のプレゼント、作って遊ぼう等)	・法人が推進、エコについて子ども達と取り組む。身近にある材料を使用、工夫し創作活動を行う。
		児童館探検ツアー実行委員会	・玄関をはじめとする児童館の部屋、手洗い場、トイレ等の使い方を上級生が新入会生に教えるための役割分担や内容の精査。
	新年度準備(プレゼント作り、おたすけマンバッジ等)	・年度末の取組み。新入生を迎えるのあたり、プレゼントづくりや「困ったことがあったら助けるよ」の意思表示ができるためのバッジ作りなど。1年学童で成長できた証しともなる取組み。	
自立の促進と自主性の尊重	学年会議	・各学年で相談や思いを伝えたり友達意見を聞いたりしながら、自分たちができることを考え、実行する会議を実施。	
子育て支援機能	子育てに必要な情報の提供	登録説明	・WEB登録への依頼とその取扱いについて
	と交換	登録説明会 個別対応	・WEB登録の取扱いについての個別対応
		進級相談	・入会にあたり上京児童館がどのような施設であるかを説明する会を設け参加された方々からは積極的に質問されるご様子があった。入会を希望される方は全員参加して頂く。出来ない場合後日個別に対応する。
		子育て相談	・随時実施。家庭や学校での様子、保護者の健康状態など相談内容は多種多様。保護者の声に耳を傾けることから対応。
		入会説明会	・新一年生を中心に「上京学童クラブ」の内容説明。
		保護者懇談会(年3回)	・例年通り4,7,3月に実施予定。今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の為、分散して実施するとともに子どもたちの様子を共有できる工夫を行う。参加しやすいと保護者からは評価を得る。
		学童参観・保育参加	・夏休みや館外行事の際、1年に1回保護者の予定に合わせて保育に参加してもらおう機会を設けている。日常の子どもたちの様子を知る機会となっているが、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止とした。
		個人懇談会	・コロナ禍と言う事もあり、新入会生、希望者対象に実施。希望される時間帯に懇談が出来るように時間を設定。4月からの子どもの様子を伝えたり、学校・家庭での様子を知る良い機会となっているが、今年度は希望者または、随時必要な家庭のみ行った。
		「がくどうっこ」発行(月1回)	・学童クラブの行事や児童館の取組などを保護者に伝えた。発行したタイミングでお帰りの会で内容を子どもたちに伝え、子どもたちと一緒に行事の把握も増した。事前のチェックを怠らず、確実な情報を伝えていきたい。
		「わっはっは」発行(月2回程度)	・おやつメニューや子どもたちの取り組みの様子などを、写真を交えて保護者に伝えた。行事の後には特別号を発行し、行事での様子を細かく伝えることが出来た。後半につれ、発行ができないこともあったのは課題である。
子育ての仲間づくり	統合育成	・障害のある、ないにかかわらず子どもたちが安心して過ごせる居場所を作り、子どもの特性にあった取組を行なっていきたい。フォローが必要な子どもも多く、他の子どもたちが理解に苦しむ場面も多かったが、子どもたち全員に伝わるような指示や声掛けを探し、職員間で統一しながら全ての子どもにやさしい学童クラブを目指す。お互いに適切な関係が図れるような援助を進めていきたい。	
子育てを支えるネットワーク形成	地域との連携	・地域の子どもの様子を地域の方々にも知ってもらいたいとの思いであるもののコロナウィルス感染拡大防止の為中止とした。	
	多世代交流事業への参加、取組み	・子ども達がそれぞれに役割を持ち活躍できる場を作ろうと計画したがコロナウィルス感染拡大防止の為中止とした。	

(令和4年度) 学童クラブ事業年間活動報告書

上京児童館

行事名	実施回数	学童クラブ児童		登録外児童		ボランティア			その他	合計	内 容
		1年	2年	1~3年	4~6年	中高生	大学生	大人			
(1) 生活援助機能											
出欠確認・連絡帳・健康観察	293	5022	2617								7639 毎日連絡帳と健康観察チェックカードを提出するように声かけをする。保護者との大切な連絡手段であり健康を把握するもの。
手洗い・うがい・消毒の励行	293	5022	2617								7639 毎日帰って来た時、おやつの前、お帰りの前に手洗い、うがいの声かけをする。
道具の使用・後片付け	293	5022	2617								7639 児童館(学童)の遊具や物品を共有するために必要なルールを理解、実践。
コース帰り	293	5022	2617								7639 5時に自分で家に下館する子たちを5コースに分けてまとまって帰す
整理整頓・片付け	293	5022	2617								7639 他者との共同の場であることを認識し、自身の持ち物整理を行う。
挨拶の施行	293	5022	2617								7639 日常の挨拶や感謝、「ごめん」等有効なコミュニケーションを図る。
健康チェックカードの利用	293	5022	2617								7639 感染症拡大防止のための学童利用の際の健康チェック。
学習時間の確保	293	5022	2617								7639 生活習慣の慣習、家庭からの要望など。
おやつ・弁当時間の確保	293	5022	2617								7639 感染症拡大防止を考慮しての対応。黙食、セルフ、入替り等。
下館指導	293	5022	2617								7639 交通ルールとマナーの徹底。安全な帰り方の注意喚起。
交通安全教室	1	28	16						4	48	上京警察署による交通ルールとマナーの指導及び下館指導。
(2) 子ども育成機能											
・生活体験の拡大											
京の匠伝統工芸体験	1	17	5						9		31 夏休みを利用して京の匠伝統工芸師をお迎えし「清水焼絵付け」を体験。
ドッジボール説明会	3	19	6								25 2年ぶりブロック行事ドッジボールを分散型で実施。その練習。
ハッピーバレンタインおやつ	1	18	8								26 バレンタインにチョコをおやつ以外に追加プレゼント。
つくってあそぼう	3	38	20								58 手作り工作。
節分お面づくり	1	6	4								10 職員のお面に感化され、自分達も作りたいと提案。
七夕工作	16	74	17								91 笹飾り寄贈や天満宮奉納にむけ、七夕飾りや短冊の作成。
上京警察署に笹を届けよう	1	24	14								38 コロナ禍のため1年生のみ参加。交通安全を祈念した笹飾りを寄贈。
弁当いらんデー	4	75	37								112 保護者の弁当作りの軽減、子ども達の食育を目的に昼食を学童で提供。
夏のエコ工作	1	20	11								31 KECの取組みの一環。空き容器を利用して、一日が長い夏休みに取り組む。
入会のお祝い〜キラキラハッピーデー	2	33	19								52 入会式の代替行事。各学年が役割分担を行い新入生をお迎えする会。
クリスマス出し物練習	13	111	59								170 レッツダンスの練習。
クリスマスだよ！レッツダンス	2	15	8	4					44		71 地域の公園で学童児がパフォーマンスを行い地域の方や保護者の方に楽しんでもらう。
おうちでありがとうカフェ	10	66	28								94 お家や身近な人に感謝を伝える機会とする。手作りカードとお茶セットを送る。
敬老の日プレゼント工作	8	44	31								75 おじいちゃんおばあちゃんにメッセージを伝える作品作り。
サンタさんになってみんなにプレゼントしよう	5	48	24								72 お友達にメッセージや折紙作品などプレゼント。おやつと共に。
お正月あそびをしよう	4	71	32								103 伝承遊びの促進。
お誕生日会	66	1126	559							1685	お誕生日を通して一人ひとりがフューチャーされ大切な存在として尊重される場を設ける。
・社会性の養成											
4年生以上学年会議	1										進級にあたり、今年度の自身の目標や学年でできることを考える。
3年生学年会議	1										進級にあたり、今年度の自身の目標や学年でできることを考える。
2年生学年会議	1		9							9	進級にあたり、今年度の自身の目標や学年でできることを考える。
みんな遊びを考えるデー	8	11	2								13 「児童館行事みんなあそび」の内容の決定、準備、運営をするための事前会議。
児童館のおもちゃを紹介するデー会議	5										上級生が新入生におもちゃの遊び方(ルール含)や使い方を教えるための工夫と役割分担
・自立の促進と自主性の尊重											
学年会議	3	23	9								32 進級にあたり、自分の成長を振り返るとともに自分達ができることを考え、実行する。
(3) 子育て支援機能											
令和5年度学童クラブ登録説明会	3								21	21	令和5年度学童登録について「入会のご案内」をもとに説明と登録説明
進級相談	4								4	4	次年度進級にあたり児童や保護者の心配事や今後に向けての聞き取りや相談。
子育て相談	38								38	38	家庭や学校、学童での様子や保護者の健康状態など保護者の声に耳を傾ける
入会説明会	2			5	1				63	63	新1年生を中心に「上京学童クラブ」の内容説明。
保護者懇談会	5			10	2				154	166	コロナ禍での開催方法を工夫し3回実施。主に学童での様子を伝達。
個人懇談会	12								73	73	新入生、希望者対象。保護者の思いや子どもの人なりを聞く機会。
学童参観	12								51	51	夏休みを利用して保護者がわが子の学童での様子や全体の生活を体験。